

やってみよう 〈実習〉 模擬授業の実践とふり返し

キーワード

ふり返し、協働作業、内省的教師、教師の成長

東京都立大学 奥野由紀子

体験をふりかえってみよう

- 「タスクベースの授業体験」はいかがでしたか？



ふり返りの意義

Q: 模擬授業や実習後の
フィードバックとは？

Q 深い学びを得られる
教育実習の在り方とは？

- ベテランの教師であっても授業はいつも上手くいくとは限らない。
- ましてや、模擬授業や実習で初めて教えるという経験をするのですから、上手くいかなくて当然。
- 実践をふり返るというのは、正直少しつらい作業を伴うかもしれない。

→実践をふり返ることにはどのような意味があるのだろうか。

→協働でふり返る際には、どのようなことに注意したらいいのか。

ふり返りの意義

Q:教育実習に参加予定です。実習先で教員としてどのように振舞ったらいいのでしょうか・・・？

- デューイ(アメリカの哲学者・教育改革者)

実践の内省を積み重ねることにより、目的を実現できる能力が作られる。
様々な失敗や成功の経験について、ふり返し、行動することが大切

- 成功の第一条件は未成熟である

≠「失敗は成功のもと」

- →「**未完成教師**」として学び続けていく姿勢こそが教師の成長を支え、多様で複雑な教育現場での実践力をつけていく。
- 実践をとおして、ふり返しながら学び、教師としての力量をつけていくことが重要。

ふり返りの意義

- 多様化した学習者を対象とする教師は「自己研修型教師」である必要がある(岡崎・岡崎1997)
 - 考えて、実行し、結果や過程を観察し、改善するというプロセス全体を担い、自己研修を行うことにより、専門性の向上、教師の成長が可能という考え方
 - 実践を「やりっぱなし」にするのは勿体ない。

協働としてのふり返し

- 「ふり返し」は「ダメ出し」ですか？と実習生に聞かれることがあります。
- ダメ出しは「ダメ」だったところを指摘すること
- 授業のふり返しでは・・・
 - 「ダメ」なところ
 - 良かったところ
 - 実践者や観察者が重要だと思った出来事
 - 気になった点
- そこで何が起こっていたのか、なぜそうなったのかを話し合ってみる。
- 仲間同士、信頼して話せることが重要。



協働としてのふり返りで得られること

- ・ 協働型の日本語教育実習を対象にふり返りを分析（池田2017）

- ① 複眼的視点の獲得
- ② 他者の多様な考え方を吟味したり解釈したりできること
- ③ 1人ではできないアイデアの創出
- ④ 他者による気づき
- ⑤ とともに学ぶこと（協働）で内省を高めること
- ⑥ 協働により暗黙知を明示化するなかでの気づき

ふり返ってみよう

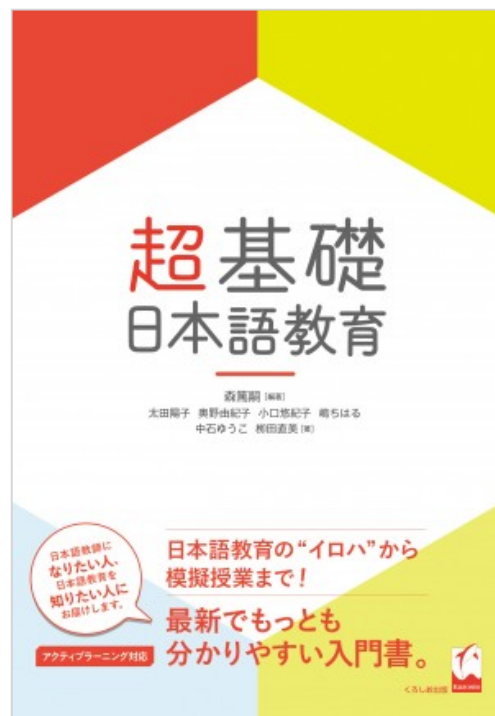
- ふり返りは、授業の記憶が褪せないうちに行うのがいいでしょう。
- 実施者側は・・・
 - 授業の後に教案を見ながら記入したふり返りシート
- 観察者は・・・
 - 観察しながら記入したふり返りシート
 - 実践の中で特に重要だと思った出来事について
 - 疑問に思ったこと
 - 確認したいこと



■模擬授業 / 実習のふり返しシート

月 日	内容	名前	
活動（時間）	教師の行動	学習者の様子	気づき

HPにWORD版あり。
ダウンロード可能。
<https://www.9640.jp/nihongo/ja/detail/?803>



日本語教授法 教材研究 評価・テスト

超基礎・日本語教育

森篤嗣 [編著] 太田陽子/奥野由紀子/小口悠紀子/嶋ちはる/中石ゆうこ/柳田直美 [著]

価格 1,600円 + 税
ISBN 978-4-87424-803-4 C1081
発売日 2019/6/5
判型 A5
ページ数 160頁
重量 263g
ジャンル 日本語教育 — 日本語教師参考書

オンライン書店 amazon.co.jp 楽天ブックス

日本語教育のイロハから実習まで。最新でもっともわかりやすい日本語教育の入門書。日本語教育を知る、日本語教師になりたい人の入り口に。

追加情報

目次

著者紹介

【関連サイト】
ワークシートダウンロード
http://www.9640.jp/books_803/

2020/11/7 くろしお出版セミナー 「日本語教師の育て方」

日本語教材

ジャンル

<日本語文型辞典>
<上級へのとびら>
<NEJ・ND テーマで学ぶ日本語>
<リビングジャパニーズ>
<聞いて覚える話し方 日本語生中継>
<シャドーイング 日本語を話そう>
<ストーリーで覚える漢字>
<語彙ドン！>
<コロケーションで増やす表現>
<読む力>
<The Great Japanese>
<日本語学習者のための日本研究シリーズ>
その他の日本語教材

レベル

初級 初中級 中級 中上級 上級

カテゴリ

辞典 教師用 文法 総合教材 教師用指導書 会話
聴解 漢字 語彙 読解 発音 作文 表現 子ども
会話 留学生 発表

翻訳

中国語（簡体字） 中国語（繁体字） 韓国語 タイ語
ベトナム語 英語 ポルトガル語 インドネシア語
スペイン語

日本語教師・研究者向け

ジャンル



超基礎 website（『超基礎・日本語教育』ダウンロードページ）

各章のワークシートをダウンロードする（.pdf）

[1章](#) [2章](#)

[4章](#) [5章](#) [6章](#)

[7章](#) [8章](#) [9章](#)

[10章](#) [11章](#) [12章](#)

[13章](#) [14章](#)

※第3章はワークシートがありません

1-14章のワークシートをまとめてダウンロードする（.pdf）

[まとめてダウンロード](#)

Q:今まで日本語の授業をしたことがない人に
教壇実習または模擬授業などをしてもらうとき、
気をつけなければならないことは？

・やる事項に気をとられすぎず学習者をよくみること。

・学習者のレベルや状況に合わせた
「足場かけ」

今はオンライン…



Q:日本語ネイティブかノンネイティブ
かで、注意する点に違いはある？

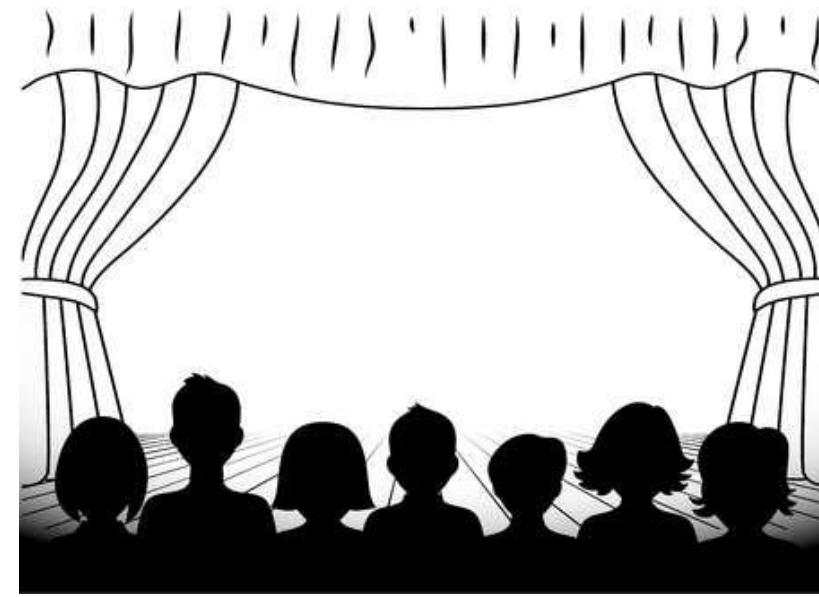


ネイティブ:どこがわからないのかわからない
ノンネイティブ:日本語を間違えないか不安

共通: 学習者がよく見えていない
→準備は大事。あとは、学習者をよくみて、臨機応変に。
自信をもって、笑顔で、大きな声で。

授業はお芝居に似ている?!

- お芝居は、本番では、練習の成果と、
- 観客の反応を見ながらライブ感を楽しみつつ、
- 時にはアドリブを交えて演じ、
- 教師も、準備したことをもとに、
- 学習者の反応を見ながら
- 臨機応変に対応しつつ、授業を実施してみるイメージで





もっと知りたい人へ

- 池田広子・朱佳栄『実践の振り返りによる日本語教師教育—成人学修論の視点から—』（2017 / 鳳書房）
- 岡崎敏雄・岡崎眸『日本語教育の実習—理論と実践』（1997 / アルク）
- 横溝伸一郎『日本語教師のためのアクション・リサーチ』（2000 / 凡人社）